

単元名	1. わたしたちの国土 (オリエンテーション)		教科書の ページ	上 p.6~7
本時のめあて	時数	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
(1)オリエンテーション				
<p>・地球の写真や地球儀を見て、調べたいと思ったことを話し合ひましょう。</p> <p>p.6~7</p>	1	<p>①地球の写真や地球儀をもとに、気づいたことや調べたいと思ったことを発表する。</p> <p><気づいたこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球の中の日本は小さい。 ・日本は細長い。 ・日本の西には、広い大陸が続いているように見える。 ・この写真の裏側にある、大陸や海はどうなっているのかな。 <p><調べたいと思ったこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の大陸や海洋はどうなっているのか。 ・日本のまわりにはどのような国があるのか。 ・人はどのあたりに住んでいるのか。 ・日本の国土に住む人たちは、どのような暮らしをしているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地球の衛星写真を見て、気づいたことを自由に発言させる。 ◆地球儀と地図の実物を見て、確認させる。 ◆地球儀と地図のそれぞれに描かれている具体的な内容については追究せず、見た目の比較に留める。 	<p>[思判表]</p> <p>発言内容から、「我が国の国土の様子について、問いを見出しているか」を評価する。</p>
<p>めあて 日本は、地球のどこにあり、人々のくらしは、どのようになっているのでしょうか。</p>				

小単元名	1. 世界の中の国土	教科書の ページ	上 p. 8～15

小単元の目標		我が国の国土の様子について、世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで我が国の国土の様子をとらえ、その特色を考え、表現することを通して、世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などについて、地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、我が国の国土の様子を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解している。
	思考・判断・表現	①世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、問いを見出し、我が国の国土の様子について考え表現している。
	主体的に学習に 取り組む態度	①我が国の国土の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	2. 国土の地形の特色	教科書の ページ	上 p. 16～21

小単元の目標		我が国の国土の様子について、国土の地形に着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで国土の地形の様子をとらえ、国土の地形の特色を考え、表現することを通して、我が国の国土の地形の概要を理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①国土の地形などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の地形の様子を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、国土の地形の概要を理解している。
	思考・判断・表現	①国土の地形に着目して、問いを見出し、国土の地形の様子について考え表現している。
	主体的に学習に 取り組む態度	①我が国の国土の地形について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	3. 低い土地の暮らし	教科書の ページ	上 p. 22～31

小単元の目標		我が国の国土の様子について、国土の地形に着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで低い土地の自然などの様子や低い土地の人々の生活をとらえ、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現することを通して、我が国の国土の地形の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①国土の地形などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の自然などの様子や低い土地の人々の生活を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、低い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。

	思考・判断・表現	①国土の地形などに着目して、問いを見出し、国土の自然などの様子や低い土地の人々の生活について考え表現している。 ②我が国の位置や地形の側面から、我が国の国土の自然環境の特色を考えたたり、低い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたたりし、適切に表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①低い土地の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	3. 高い土地の暮らし	教科書のページ	上 p. 32～39
------	-------------	---------	------------

小単元の目標		我が国の国土の様子について、国土の地形に着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで高い土地の自然などの様子や高い土地の人々の生活をとらえ、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現することを通して、我が国の国土の地形の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の観点別評価規準	知識・技能	①国土の地形などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の自然などの様子や高い土地の人々の生活を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、高い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。
	思考・判断・表現	①国土の地形などに着目して、問いを見出し、国土の自然などの様子や高い土地の人々の生活について考え表現している。 ②我が国の位置や地形の側面から、我が国の国土の自然環境の特色を考えたたり、高い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたたりし、適切に表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①高い土地の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	4. 国土の気候の特色	教科書のページ	上 p. 42～47
------	-------------	---------	------------

小単元の目標		我が国の国土の様子について、国土の気候に着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで国土の気候の様子をとらえ、国土の気候の特色を考え、表現することを通して、我が国の国土の気候の概要を理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の観点別評価規準	知識・技能	①国土の気候について、地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の気候の様子を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、我が国の国土の気候の概要を理解している。
	思考・判断・表現	①国土の気候に着目して、問いを見出し、国土の気候の様子について考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①我が国の国土の気候の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	5. あたたかい土地の暮らし	教科書のページ	上 p. 48～55
------	----------------	---------	------------

小単元の目標		我が国の国土の様子について、国土の気候に着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることであたたかい土地の自然などの様子やあたたかい土地の人々の生活をとらえ、国土の自然環境の特色やそれらと国
--------	--	---

		民生活との関連を考え、表現することを通して、我が国の国土の気候の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①国土の気候などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の自然などの様子やあたたかい土地の人々の生活を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、あたたかい土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。
	思考・判断・表現	①国土の気候などに着目して、問いを見出し、国土の自然などの様子やあたたかい土地の人々の生活について考え表現している。 ②我が国の位置や気候の側面から、我が国の国土の自然環境の特色を考えたり、あたたかい土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたりし、適切に表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①あたたかい土地の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	5. 寒い土地の暮らし	教科書の ページ	上 p. 56～63
------	-------------	-------------	------------

小単元の目標	我が国の国土の様子について、国土の気候に着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで寒い土地の自然などの様子や寒い土地の人々の生活をとりえ、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現することを通して、我が国の国土の気候の概要や、人々は自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。		
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①国土の気候などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の自然などの様子や寒い土地の人々の生活を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、寒い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。	
	思考・判断・表現	①国土の気候などに着目して、問いを見出し、国土の自然などの様子や寒い土地の人々の生活について考え表現している。 ②我が国の位置や気候の側面から、我が国の国土の自然環境の特色を考えたり、寒い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたりし、適切に表現している。	
	主体的に学習に取り組む態度	①寒い土地の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。	

単元名	2. わたしたちの生活と食料生産 (オリエンテーション)	教科書の ページ	上 p. 66～67
-----	---------------------------------	-------------	------------

本時のめあて	時数	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
(1)給食の材料				
・わたしたちは、ふだん、どのようなものを食べているのでしょうか。 p. 66～67	1	①全国の給食や学校の給食の材料について話し合い、単元のめあてをつくる。 ・全国にはいろいろな給食がある。 ・給食にはいろいろな材料が使われている。 ・給食のこんだては、米や豆、果物、水産物、野	◆全国の給食について話し合わせるときには、地域の特産品を使って給食がつけられていることに気づかせる。 ◆給食のこんだてを分類するときには、米や豆、果	[思判表] 発言内容やノートの記述内容から、「給食の材料に着目して、問いを見出しているか」を評価する。

	<p>菜，畜産物に分類できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食の材料は，地域だけでなく，全国各地から集められている。 	<p>物，水産物，野菜，畜産物に分類させる。</p>	
		<p>めあて わたしたちが食べているものは，どこでどのようにつくられ，運ばれてきているのでしょうか。</p>	

小単元名	1. 暮らしを支える食料生産	教科書の ページ	上 p. 68～75
------	----------------	-------------	------------

小単元の目標		我が国の農業や水産業における食料生産について、生産物の種類や分布、生産量の変化、輸入など外国との関わりなどに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで食料生産の概要をとらえ、食料生産が国民に果たす役割を考え、表現することを通して、我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①生産物の種類や分布、生産量の変化、輸入など外国との関わりなどについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、食料生産の概要を理解している。 ②調べたことを白地図や文などにまとめ、我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解している。	
	思考・判断・表現	①生産物の種類や分布、生産量の変化、輸入など外国との関わりなどに着目して、問いを見出し、食料生産の概要について考え表現している。 ②我が国の農産物や水産物の種類や生産量、農業や水産業がさかんな地域の分布などの情報を総合したり、農業や水産業における食料生産と国民生活を関連付けたりして食料生産が国民生活に果たす役割を考え、適切に表現している。	
	主体的に学習に 取り組む態度	①我が国の食料生産の概要について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。	
小単元名	2. 米づくりのさかんな地域	教科書の ページ	上 p. 76～93

小単元の目標		我が国の米の生産について、生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、地図や各種の資料で調べ、まとめることで、米づくりに関わる人々の工夫や努力をとらえ、その働きを考え、表現することを通して、我が国の米づくりに関わる人々が、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送や販売方法を工夫したりして、良質な米を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①米の生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などについて、地図や各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、米づくりに関わる人々の工夫や努力を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、我が国の米づくりに関わる人々が、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送や販売方法を工夫したりして、良質な米を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解している。	
	思考・判断・表現	①米の生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、問いを見出し、米づくりに関わる人々の工夫や努力について考え表現している。 ②米づくりの仕事の工夫や努力とその土地の自然条件や需要を関連付けて米づくりに関わる人々の働きを考え、適切に表現している。	
	主体的に学習に 取り組む態度	①我が国の米の生産について、予想や学習計画を立て、学習をふり返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。	

小単元名	3. 水産業のさかんな地域	教科書の ページ	上 p. 96～109
------	---------------	-------------	-------------

小単元の目標	我が国の水産業について、生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸
--------	-----------------------------------

		送、価格や費用などに着目して、地図や各種の資料で調べ、まとめることで、水産業に関わる人々の工夫や努力をとらえ、その働きを考え、表現することを通して、我が国の水産業に関わる人々が、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送や販売方法を工夫したりして、良質な水産物を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①水産業の生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などについて、地図帳や各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、水産業に関わる人々の工夫や努力を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、我が国の水産業に関わる人々が、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送や販売方法を工夫したりして、良質な水産物を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解している。
	思考・判断・表現	①水産業の生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、問いを見出し、水産業に関わる人々の工夫や努力について考え表現している。 ②水産業の仕事の工夫や努力とその土地の自然条件や需要を関連付けて水産業に関わる人々の働きを考え、適切に表現している。
	主体的に学習に 取り組む態度	①水産業における食料生産について、予想や学習計画を立て、学習をふり返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	4. これからの食料生産とわたしたち	教科書の ページ	上 p.114~123
------	--------------------	-------------	-------------

小単元の目標	我が国の農業や水産業における食料生産について、食料自給率や輸入など外国との関わり、食の安全・安心への取り組みなどに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで食料生産の課題をとらえ、食の安全・安心の確保、持続可能な食料生産・食料確保が重要な課題であることや、食料自給率を上げることが大切であることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習したことをもとにこれからの農業などの発展について考えようとする態度を養う。		
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①食料自給率や輸入など外国との関わり、食の安全・安心への取り組みなどについて、地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、食料生産の課題を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、食の安全・安心の確保、持続可能な食料生産・食料確保が重要な課題であることや、食料自給率を上げることが大切であることを理解している。	
	思考・判断・表現	①食料自給率や輸入など外国との関わり、食の安全・安心への取り組みなどに着目して、問いを見出し、食料生産の課題について考え表現している。 ②食料自給率と食生活の変化を関連付けたり、食料生産について学習してきたことを総合したりして食料生産の課題について考え、学習したことをもとに、消費者や生産者の立場などから多角的に考えて、これからの農業や水産業の発展について考え表現している。	
	主体的に学習に 取り組む態度	①これからの食料生産について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして学習問題を追究し、解決しようとしている。 ②学習したことをもとに、これからの農業などの発展について考えようとしている。	

単元名	3.わたしたちの生活と工業生産 (オリエンテーション)	教科書の ページ	下 p.2~3
-----	--------------------------------	-------------	---------

本時のめあて	時数	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
(1)わたしたちの生活をとりまく工業製品				
<p>・工業は、わたしたちの生活に、どのようにかかわっているのでしょうか。</p> <p>p. 2～3</p>	1	<p>①身のまわりの工業製品について、気づいたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家に、冷蔵庫や電子レンジなどの電化製品がある。 ・ノートやパソコンなど学校で使うものにも工業製品があるのではないかな。 <p>②これまでの学習をふり返ったり、身のまわりの工業製品について考えたりしながら、工業製品と生活との関わりについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年の昔の道具の学習では、洗濯機ができて便利になったことを学んだ。 ・身のまわりの工業製品は、どのようにつくられているのかな。 	<p>◆さまざまな工業製品が、あらゆる生活の場面を支える重要な役割を果たしていることに気づくようにする。</p> <p>◆過去と現在の比較から、工業製品がくらしの向上につながってきたことに気づくようにする。</p>	<p>[思判表]</p> <p>ノートの記述内容や発言内容から、「日頃の生活や、身のまわりの工業製品から問いを見出しているか」を評価する。</p>
<p>めあて わたしたちの生活を支える工業製品は、どのようにしてつくられているのでしょうか。</p>				

小単元名	1. 暮らしを支える工業生産	教科書の ページ	下 p.4～9
小単元の目標	我が国の工業生産について、工業の種類、工業のさかんな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで工業生産の概要をとらえ、工業生産と国民生活に果たす役割を考え、表現することを通して、我が国ではさまざまな工業生産が行われていることや、国土には工業のさかんな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。		
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①工業の種類、工業のさかんな地域の分布、工業製品の改良などについて、地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、工業生産の概要を理解している。 ②調べたことを白地図や文などにまとめ、我が国ではさまざまな工業生産が行われていることや、国土には工業のさかんな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解している。	
	思考・判断・表現	①工業の種類、工業のさかんな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、問いを見出し、工業生産の概要について考え表現している。	
	主体的に学習に取り組む態度	①工業生産の概要について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。	

小単元名	2. 自動車をつくる工業	教科書の ページ 下 p.10～23
------	--------------	--------------------------

小単元の目標	我が国の自動車生産について、製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで自動車生産に関わる人々の工夫や努力をとらえ、その働きを考え、表現することを通して、自動車生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するようさまざまな工夫や努力をして、自動車生産を支えていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。		
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①自動車の製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、自動車生産に関わる人々の工夫や努力を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、自動車生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するようさまざまな工夫や努力をして、自動車生産を支えていることを理解している。	
	思考・判断・表現	①自動車の製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、問いを見出し、自動車生産に関わる人々の工夫や努力について考え表現している。 ②自動車生産の仕事の工夫や努力と消費者の需要や社会の変化を関連付けて、自動車生産に関わる人々の働きを考え、適切に表現している。	
	主体的に学習に取り組む態度	①自動車生産について、予想や学習計画を立て、学習をふり返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。	

小単元名	3. 工業生産を支える輸送と貿易	教科書の ページ	下 p.36～45
------	------------------	-------------	-----------

小単元の目標		我が国の工業生産について、交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで貿易や運輸の様子をとらえ、それらの役割を考え、表現することを通して、貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①交通網の広がり、外国との関わりなどについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、貿易や運輸の様子を理解している。 ②調べたことを白地図や文などにまとめ、貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解している。
	思考・判断・表現	①交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、問いを見出し、貿易や運輸の様子について考え表現している。 ②工業生産と貿易や運輸の働きを関連付けて貿易や運輸が工業生産に果たす役割を考え、適切に表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①工業生産における貿易や運輸について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	4. これからの工業生産とわたしたち	教科書の ページ	下 p.46～55
------	--------------------	-------------	-----------

小単元の目標		我が国の工業生産について、伝統を生かした工業、中小工場の優れた技術などに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで工業生産の課題をとらえ、工業生産の発展と国民生活との関連を考え、表現することを通して、原材料や資源の多くを輸入している我が国の工業生産の現状をふまえ、消費者の需要や社会の変化に対応した新しい技術の開発などが重要であることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習したことをもとにこれからの工業の発展について考えようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①伝統を生かした工業、中小工場の優れた技術などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、工業生産の課題を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、原材料や資源の多くを輸入している我が国の工業生産の現状をふまえ、消費者の需要や社会の変化に対応した新しい技術の開発などが重要であることを理解している。
	思考・判断・表現	①伝統を生かした工業、中小工場の優れた技術などに着目して、問いを見出し、工業生産の課題について考え表現している。 ②工業生産について学習してきたことを総合して工業生産の課題について考え、学習したことをもとに、消費者や生産者の立場などから多角的に考えて、これからの工業の発展について考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①これからの工業生産について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ②学習したことをもとに、これからの工業の発展について考えようとしている。

単元名	4.情報化した社会と産業の発展(オリエンテーション)	教科書のページ	下 p.56～57
-----	----------------------------	---------	-----------

本時のめあて	時数	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
(1)わたしたちをとりまく情報				
<p>・わたしたちは、どのような情報とどのようにかかわっているのでしょうか。</p> <p>p. 56～57</p>	1	<p>①どのような情報をどのように得ているのか発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他地域や外国のニュースはテレビやラジオ, 新聞で知る。 ・天気を知りたいときはインターネットを使うことが多い。 ・趣味のことについて知りたいときは雑誌を買うことが多い。 <p>②情報を得る手段と情報の内容との関わりを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットは外でも調べられる。 ・テレビは家族で一緒に見ることができ, 遠くの場所のこともすぐ知ることができる。 	<p>◆「まなび方コーナー」を活用し, 比較するための視点を意識して特徴を整理するようにする。</p>	<p>[思判表]</p> <p>ノートの記述内容や発言内容から,, 「さまざまなメディアの特徴を根拠に, 国民生活におけるメディアの使い方を考え表現しているか」を評価する。</p>
		<p>めあて わたしたちの生活の中で, 情報はどのような役わりを果たしているのでしょうか。</p>		

小単元名	1. 情報産業とわたしたちの暮らし	教科書の ページ	下 p.58～69
------	-------------------	-------------	-----------

小単元の目標		放送などの情報産業で働く人々について、情報を集め発信するまでの工夫や努力などに着目して、聞き取り調査をしたり映像や新聞、インターネットなどの各種資料で調べたりして、まとめることで放送などの情報産業の様子をとらえ、それらの産業が国民生活に果たす役割を考え、表現することを通して、放送などの情報産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習したことをもとに情報の受け手として正しく判断することや送り手として責任をもつことが大切であることを考えようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①放送などの情報産業で働く人々の情報を集め発信するまでの工夫や努力などについて聞き取り調査をしたり映像や新聞、インターネットなどの各種資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、放送などの情報産業の様子を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、放送などの情報産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解している。
	思考・判断・表現	①放送などの情報産業で働く人々の情報を集め発信するまでの工夫や努力などに着目して、問いを見出し、放送などの情報産業の様子について考え表現している。 ②放送局などから発信される情報と自分たちの生活を関連付けて、放送などの産業が国民生活に果たす役割を考えたり、学習したことをもとに情報の送り手と受け手の立場から多角的に考え、受け手として正しく判断することや送り手として責任をもつことが大切であることを考えたりして表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①放送などの産業と情報との関わりについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ②学習したことをもとに、情報の受け手として正しく判断することや送り手として責任をもつことが大切であることを考えようとしている。

小単元名	2. 情報を生かす産業	教科書の ページ	下 p.74～83
------	-------------	-------------	-----------

小単元の目標		我が国の産業と情報との関わりについて、情報の種類、情報の活用のしかたなどに着目して、聞き取り調査をしたり映像や新聞、インターネットなどの各種資料で調べたりして、まとめることで産業における情報活用の現状をとらえ、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を多角的に考え、表現することを通して、大量の情報や情報通信技術の活用は、さまざまな産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、情報化の進展に伴う産業の発展や国民生活の向上について考えようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①情報の種類、情報の活用のしかたなどについて、聞き取り調査をしたり映像や新聞などの各種資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、産業における情報活用の現状を理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、大量の情報や情報通信技術の活用

		は、さまざまな産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解している。
	思考・判断・表現	①情報の種類、情報の活用のしかたなどに着目して、問いを見出し、産業における情報活用の現状について考え表現している。 ②情報を活用した産業の変化や発展と人々の生活の利便性の向上を関連付けて、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、学習したことをもとに産業と国民の立場から多角的に考えて、情報化の進展に伴う産業の発展や国民生活の向上について考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①大量の情報や情報通信技術の活用について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	3. 情報を生かすわたしたち	教科書のページ	下 p.90～97
------	----------------	---------	-----------

小単元の目標		情報活用のあり方について、情報の種類、情報の活用のしかたなどに着目して、各種の資料で調べ、まとめることで情報化の進展が国民生活に果たす役割や情報の適切な活用のしかたをとらえ、情報が国民生活に果たす役割を考え、表現することを通して、情報化の進展により国民生活の利便性が向上する一方、適切に情報を見極める必要があることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の観点別評価規準	知識・技能	①情報の種類、情報の活用のしかたなどについて、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、情報化の進展が国民生活に果たす役割や情報の適切な活用のしかたを理解している。 ②調べたことを図表や文などにまとめ、情報化の進展により国民生活の利便性が向上する一方、適切に情報を見極める必要があることを理解している。
	思考・判断・表現	①情報の使い方や情報活用に関連して起きている問題などに着目して、問いを見出し、情報化の進展が国民生活に果たす役割や情報の適切な活用のしかたについて考え表現している。 ②学習してきたことを総合して、情報活用のあり方について考え、表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①情報活用のあり方について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ②学習したことをもとに、多角的に考えて、情報化の進展に伴う国民生活における良さや課題について考えようとしている。

単元名	5.わたしたちの生活と環境 (オリエンテーション)	教科書のページ	下 p.98～99
-----	------------------------------	---------	-----------

本時のめあて	時数	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
(1)自然環境とかがわっていく大切さ				
・わたしたちの生活は、どのような自然環境に囲まれているのでしょうか。 p. 98～99	1	①わたしたちの生活と自然環境との関わりについて話し合う。 ・国土の学習で、地形や気候の特色を学習し	◆地図帳等も活用して国土について学習したことをふり返らせる。 ◆きれいな自然の写	[思判表] 発言内容から、「我が国の国土の自然環境と国民生活との関連

		<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界自然遺産など日本には、美しい自然環境が残されているところが多くある。 <p>②資料を見ながら、豊かな自然環境や環境が悪化する問題について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木を植えているのはどうしてだろう。 ・空がきれいになったのはどうしてだろう。 ・災害など自然の怖さにどのようにかかわっていくのがよいのだろう。 	<p>真，自然災害の写真等教科書の写真を比較させて，自分たちの生活を取り巻く国土の環境に気づかせる。</p>	<p>について問いを見出しているか」を評価する。</p>
--	--	--	--	------------------------------

小単元名	1. 自然災害を防ぐ	教科書の ページ	下 p.100～111
------	------------	-------------	-------------

小単元の目標		我が国の国土の自然環境と国民生活について、災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などに着目して、地図帳や各種の資料で調べ、まとめることで国土の自然災害の状況をとらえ、自然条件との関連を考え、表現することを通して、自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などがさまざまな対策や事業を進めていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などについて、地図帳や各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の自然災害の状況を理解している。 ②調べたことを白地図や図表などにまとめ、自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などがさまざまな対策や事業を進めていることを理解している。
	思考・判断・表現	①災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などに着目して、問いを見出し、国土の自然災害の状況について考え表現している。 ②我が国で発生するさまざまな自然災害と国土の自然条件を関連付けて、国や県などの防災・減災に向けた対策や事業の役割を考え、表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①自然災害について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元名	2. わたしたちの生活と森林	教科書の ページ	下 p.112～123
------	----------------	-------------	-------------

小単元の目標		我が国の国土の自然環境と国民生活との関連について、森林資源の分布や働きなどに着目して、地図帳や各種の資料で調べ、まとめることで国土の環境をとらえ、森林資源が果たす役割を考え、表現することを通して、森林は、その育成や保護に従事している人々のさまざまな工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習したことをもとに、国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考えようとする態度を養う。
小単元の 観点別 評価規準	知識・技能	①森林資源の分布や働きなどについて、地図帳や各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国土の環境を理解している。 ②調べたことを白地図や図表、文などにまとめ、森林は、その育成や保護に従事している人々のさまざまな工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解している。
	思考・判断・表現	①森林資源の分布や働きなどに着目して、問いを見出し、国土の環境について考え表現している。 ②我が国の国土における森林の分布と国民の生活舞台である国土の保全を関連付けて、森林資源が果たす役割を考えたり、学習したことをもとに、国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりして、表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①森林資源の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

	②学習したことをもとに、国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考えようとしている。
--	---

小単元名	3. 環境を守るわたしたち	教科書のページ	下 p.124～133
------	---------------	---------	-------------

小単元の目標		我が国の国土の自然環境と国民生活との関連について、公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して、地図帳や各種の資料で調べ、まとめることで公害防止の取り組みをとらえ、その働きを考え、表現することを通して、関係機関や地域の人々のさまざまな努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことや、公害から国土の環境や国民の健康な生活を守ることの大切さを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習したことをもとに、国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考えようとする態度を養う。
小単元の観点別評価規準	知識・技能	①公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などについて、地図帳や各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、公害防止の取り組みを理解している。 ②調べたことを白地図や図表、文などにまとめ、関係機関や地域の人々のさまざまな努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことや、公害から国土の環境や国民の健康な生活を守ることの大切さを理解している。
	思考・判断・表現	①公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して、問いを見出し、国土の環境について考え表現している。 ②公害防止の取り組みと環境改善や人々の健康な生活を関連付けて、公害防止の取り組みの働きを考えたり、学習したことをもとに、国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりして、表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	①公害防止の取り組みについて、予想や学習計画を立て、学習をふり返ったり見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ②学習したことをもとに、国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考えようとしている。

本時のめあて	時数	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
(1)ことなる立場から考えよう				
・いかす 自然を守りながら、人が生活をしていくためには、どのようなことを大切にしなければならないのでしょうか。 p.138～139	1	①川をめぐる問題について、異なる二つの立場の意見をそれぞれ「よさ」「問題点」に分けて表にまとめ、自分の意見を書く。 <Aさんたちの意見> よさ ・川のまわりをコンクリートで整備すると、洪水になりにくい。災害の心配が減る。 ・親水公園を川のまわりに建設して、みんなの憩いの場にするのが	◆第5単元全体をふり返りながら、二つの立場の意見について考えさせる。 ◆二つの立場の意見を「問題点」「よさ」を整理させた上で、自分の考えを書かせるようにする。 ◆正解があるわけではないが、これまでの学習を	【態度】 表やノートの記述内容から、「学習したことをもとに、国土の環境保全にできることなどを考えようとしているか」を評価する。 【思判表】 表やノートの記述内容から、「学習したことをもとに、国土の環境保全に

	<p>できる。</p> <p>問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川の環境が変わってしまう。 <p><Bさんたちの意見></p> <p>よさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洪水の際の避難計画を考えることで、川の自然の姿をそのまま守ることができる。 <p>問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害が起こった際に、被害が大きくなる心配がある。 <p>②AさんたちとBさんたちの意見の違いから、自然に対する二つの考え方があることを整理し、自然を守りながら人々が生活していくためにはどのようなことが大切か、自分の考えを書く。</p>	<p>ふまえて根拠を明確にして自分の考えを書くように指導する。</p>	<p>ついて自分たちができることを考えたり選択・判断したりして、「適切に表現しているか」を評価する。</p>
--	--	-------------------------------------	--